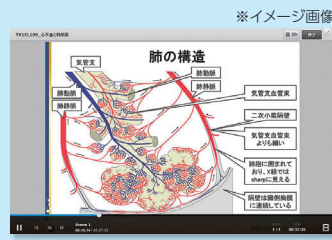


講義

現場重視の医師陣による講義

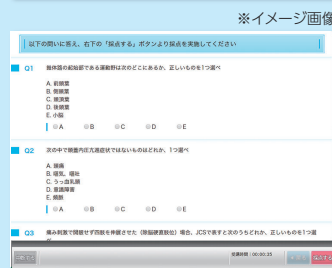
- ケアの根拠となる高レベルの医学知識をわかりやすく
 - 看護師の生涯学習にも
 - パソコン・スマートフォン・タブレットで受講可能
- Webで講義についての質問等にお答えいたします



テスト

全講義に振り返りテスト

- Webでも紙でも受講可能
- 科目全体の振り返りテストで全体の復習が可能



演習

医師の思考を追体験する演習

- 具体的な事例・症例をもとにして臨床推論能力を高める、実践的なグループワーク用シート
- 演習の解説つき



実習

評価基準の明確な実習

- 施設が実施すべきこと、受講者に必要なスキルがチェックシートでまるわかり
- どんな実習を行うべきかがわかる心強いガイド



システムから
e-ラーニング講義
履修証明書発行



指定研修機関および協力施設で
これらを活用し特定行為研修を
実施、修了証発行



2019
年度版
2019年1月発行

看護師の

特定行為研修

看護がかわる！ 現場がかわる！

病棟で、地域で
強い看護を
手に入れる

地域医療振興協会 監修

特定行為研修を
e-ラーニングで！

無料デモ体験
できます！

学研 特定行為 検索



受講費用(税別) ※消費税の変更に伴い、2019年10月1日以降の受講費用より新税率を適用させていただきます

共通科目、区分別科目のいずれも1施設につき200IDまでのご利用が可能です

共通科目

病床数	～199床	200～399床	400～599床	600床～
学研ナースングサポートをご契約の場合 (学研ナースングサポート料金+特定行為研修オプション料金)	39,800円/月+5,000円/月	49,800円/月+10,000円/月	59,800円/月+10,000円/月	69,800円/月+10,000円/月
看護師の特定行為研修 共通科目単体で ご契約の場合	34,800円/月	49,800円/月	59,800円/月	69,800円/月
ビジュアルナースングメソッドをご契約の場合 (特定行為研修料金+ビジュアルナースングメソッド料金)	34,800円/月+20,000円/月	49,800円/月+20,000円/月	59,800円/月+20,000円/月	69,800円/月+20,000円/月

※共通科目は年度契約のみとなります
※年度途中からのお申し込みも可能です

区分別科目 (1区分あたり)

区分の研修時間	15～27時間の区分	28～50時間の区分	51～72時間の区分
看護師の特定行為研修 共通科目をご契約の場合	10,000円/月	20,000円/月	30,000円/月
学研ナースングサポートもしくは ビジュアルナースングメソッドをご契約の場合 (共通科目を未契約の場合)	20,000円/月	30,000円/月	40,000円/月
看護師の特定行為研修 区分別科目単体で ご契約の場合	24,800円/月	34,800円/月	44,800円/月

※区分別科目は月単位での契約も可能です

お問い合わせ・資料請求は

株式会社 学研メディカルサポート
〒141-8414 東京都品川区西五反田 2-11-8

☎ 03-6431-1228 (代表) 平日 9:00～18:00
担当: 営業企画部
FAX 03-6431-1414 WEB <https://gakken-meds.jp>

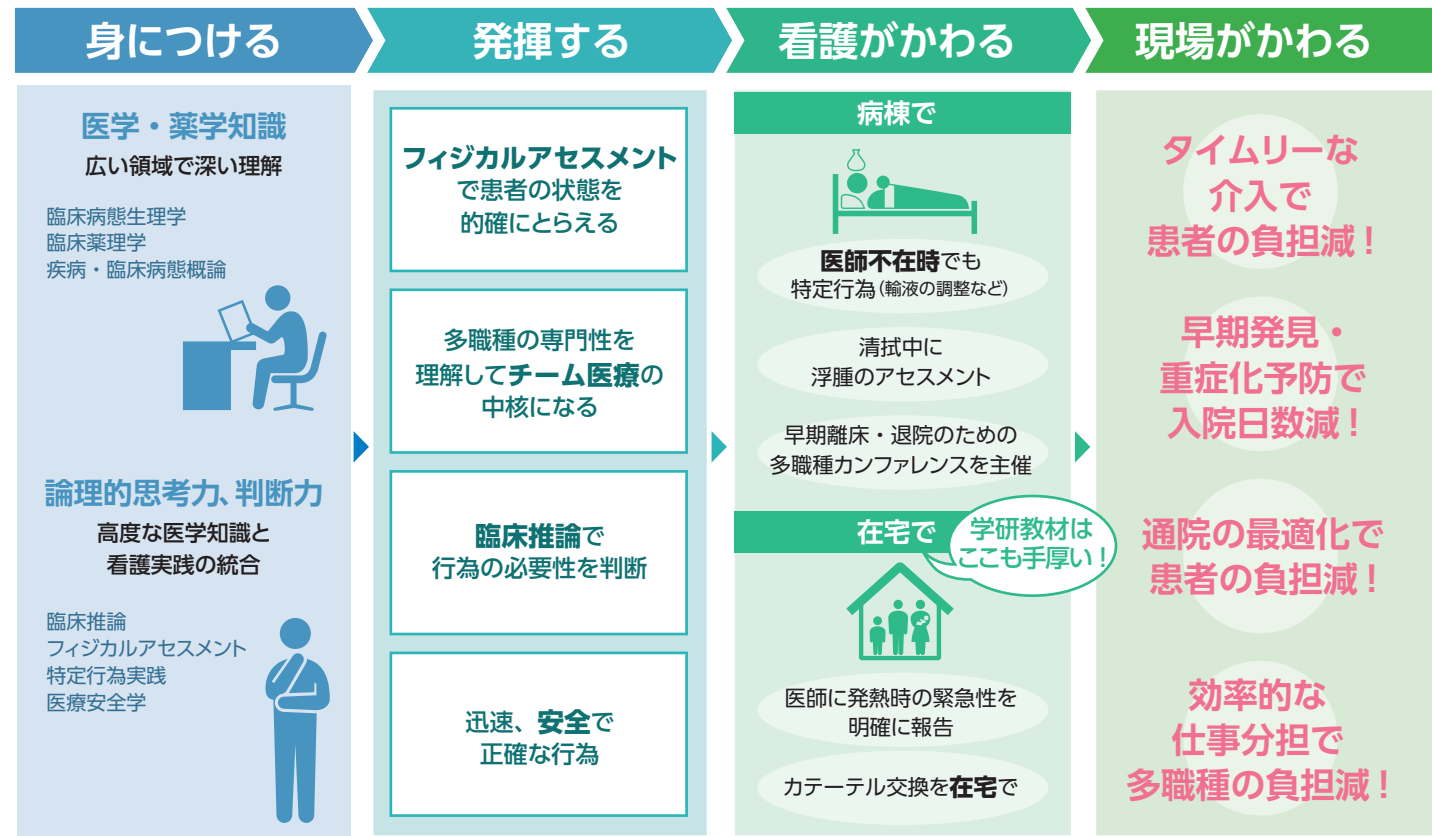
20190107

Gakken

学研のe-ラーニングで1つ先の看護へ

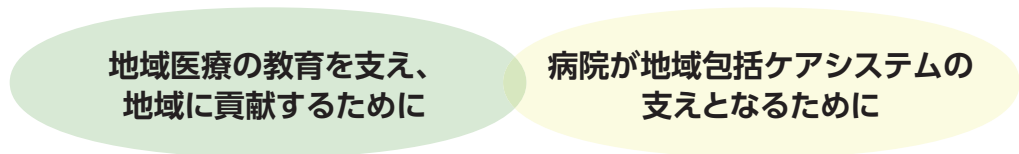
特定行為研修は、高度急性期から在宅医療まで患者の状態に応じた適切な医療を、地域において効率的かつ効果的に提供することを目的としています

研修修了者は、手順書により医師の判断を待たずに38の診療の補助行為(特定行為)を行えるようになります

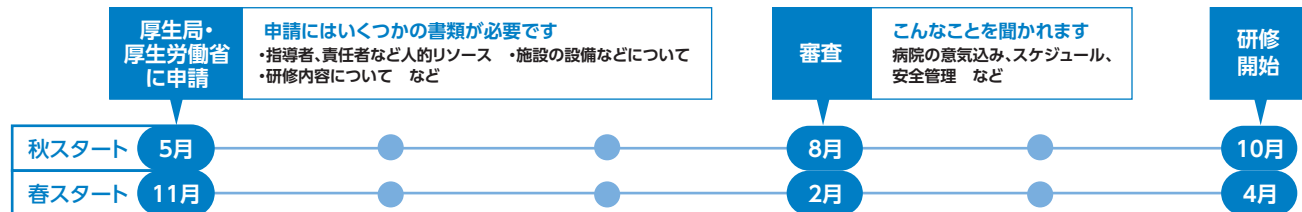


研修は指定研修機関※で行う必要があります

※補助金、助成金が国・地方より支給されます。診療報酬加算に算定されます(平成30年3月30日疑義解釈資料の送付について(その1))



指定研修機関になるために



「看護師の特定行為研修」を、地域営業担当者がサポート!

こんな疑問にお答えします

- ・指定研修機関になりたい
- ・研修のスケジュールを相談したい
- ・中堅看護師のスキルアップをはかりたい
- ・補助金、診療報酬について知りたい

全国30万人のユーザをサポートしてきた営業担当者が
各施設におうかがいして一緒にお悩み解決します！

必要なカリキュラムを学研がサポートします

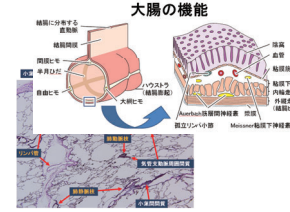
共通科目 (約330時間)

講義、テスト、演習・実習教材
すべてご提供

すべての特定行為区分に共通して必要とされる能力を身につける研修

臨床病態生理学
(約50時間)

豊富な解剖図と病理写真を交えた講義で病態メカニズムを理解する



疾病・臨床病態概論
(約65時間)

20以上の診療科の主要疾患の原因、診断、治療を概括。演習で重症度判断やケア・治療方針の提案も

気胸の診断

胸部単純X線写真、胸部CTで行う
治療適応は虚脱の程度により決める



臨床推論
(約45時間)

医療面接の秘訣、症例
カンファレンスをもとにした
演習で思考過程を鍛える



医療安全学
(約30時間)

事故の分析・対応
安全な行為を実践し、
安全な体制をつくる



フィジカルアセスメント
(約50時間)

頭から爪先まで手技と
手順の解説つきの実演
動画18本で徹底模倣



特定行為実践
(約45時間)

医師への実施後報告、患者への
IC、多職種カンファレンス主催。
多様な事例で連携の基盤を構築



演習・実習は演習シート、実習シートを用いて自施設で研修を行う

臨床薬理学
(約45時間)

薬の多様性と作用機序を理解、
臨床応用や副作用予測に加え
自分で検索する力も養う

[illegible]

**科目別シラバスと身体領域別シラバスで、
各施設のニーズにあわせた
研修の組み立てが可能！**

区分別科目(15~72時間)

特定行為区分ごとに必要とされる能力を身につける研修
院内から在宅、小児から高齢者まで幅広い状況に対応できるように

オプション

※区分別科目のみの
契約もできます

特定行為区分	省令上の学ぶべき時間数	公開予定
栄養及び水分管理に係る薬剤投与に関連	36時間	公開済み
創部ドレーン管理関連	15時間	
血糖コントロールに係る薬剤投与に関連	36時間	2019年3月
創傷管理関連	72時間	
呼吸器（気道確保に係るもの）関連	22時間	2019年度 順次公開
呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	63時間	
呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連	21時間	
動脈血液ガス分析関連	30時間	